

◎個人

個人を対象とした 栄養教育プログラム						
このプログラムの 簡単な説明(背景等)						
P 計画	実施 項目 ① アセスメント と課題の抽出	詳細				形成的評価 の実施 企画評価の 視点 課題抽出に必 要な情報が得 られたか 課題抽出のため の要因分析 方法は適切か 優先順位決定 方法は適切か
		アセスメントの 内容	具体的な情報	アセスメントの 対象	情報を得る方法	
		QOL				
		健康栄養状態				
		栄養・食生活・ ライフスタイル				
		環 境				
		準備要因				
		強化要因				
		実現要因				
		主観的信息もしくは客観的信息を得てから課題を抽出する				
	情報を得る方法		情報の概要			
主観的信息						
客観的信息						
課題の抽出(アセスメントして得られた重要課題の抽出)						
課題1						
課題2						
課題3						
課題4						
	② 優先課題の決定	抽出した理由：				
	③ 目的決定					

栄養教育計画	④ 栄養教育の目標とその評価基準の決定	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>目標(上段)</th> <th rowspan="2">現状値</th> <th rowspan="2">目標値</th> <th rowspan="2">評価時期・方法</th> <th rowspan="2">評価基準</th> <th rowspan="2">判定</th> </tr> <tr> <th>評価指標(下段)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結果目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>行動目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		目標(上段)	現状値	目標値	評価時期・方法	評価基準	判定	評価指標(下段)	結果目標							行動目標							学習目標							環境目標							実施目標							目標設定は適切か
				目標(上段)						現状値	目標値	評価時期・方法	評価基準	判定																																
			評価指標(下段)																																											
		結果目標																																												
		行動目標																																												
		学習目標																																												
環境目標																																														
実施目標																																														
A：(目標達成)， B：(改善傾向)， C：(現状維持)， D：(悪化)																																														
⑤ 計画書の作成	プログラム名						6W2Hを含めて計画されているか																																							
	Why 栄養教育の目的(再掲)																																													
	Whom 対象																																													
	What 実施内容																																													
	When 時期・期間・頻度・時間帯・時間/回																																													
	Where 実施場所 設備																																													
	How 募集方法 ①参加者管理(倫理的配慮) ②実施に対する共通理解を得る方法 ③学習形態・教材																																													
	How much 総費用																																													
	Who 実施者 連携体制																																													
⑥ 実施準備	回数	期間・タイミング	対象	内容	連携体制	スケジュールに無理はないか																																								

D 栄養教育の実施	⑦ 指導の実施	○回目の個人を対象とした栄養教育の流れ	経過評価の 視点																																																				
	<table border="1"> <tr><td>あいさつ</td><td></td></tr> <tr><td>目的と内容を説明</td><td></td></tr> <tr><td>食行動の把握</td><td></td></tr> <tr><td>課題の確認と指導</td><td></td></tr> <tr><td>行動目標の検討</td><td></td></tr> <tr><td>次回の約束</td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td></td></tr> </table> <p>○回目の個人を対象とした栄養教育の記録例(SOAP形式により整理)</p> <table border="1"> <tr><td>S (主観的データ)</td><td></td></tr> <tr><td>O (客観的データ)</td><td></td></tr> <tr><td>A (アセスメント)</td><td></td></tr> <tr><td>P (計画)</td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td></td></tr> </table> <p>指導案形式に整理した指導内容と手順</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>時間</th> <th>内容</th> <th>活動</th> <th>留意点</th> <th>準備・配布物等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>導入</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>展開</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>まとめ</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>備考</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	あいさつ			目的と内容を説明		食行動の把握		課題の確認と指導		行動目標の検討		次回の約束		備考		S (主観的データ)		O (客観的データ)		A (アセスメント)		P (計画)		備考			時間	内容	活動	留意点	準備・配布物等	導入						展開						まとめ						備考				
あいさつ																																																							
目的と内容を説明																																																							
食行動の把握																																																							
課題の確認と指導																																																							
行動目標の検討																																																							
次回の約束																																																							
備考																																																							
S (主観的データ)																																																							
O (客観的データ)																																																							
A (アセスメント)																																																							
P (計画)																																																							
備考																																																							
	時間	内容	活動	留意点	準備・配布物等																																																		
導入																																																							
展開																																																							
まとめ																																																							
備考																																																							
	⑧ モニタリングの実施	<table border="1"> <thead> <tr> <th>モニタリング項目</th> <th>タイミングや方法</th> <th>モニタリング実施者</th> <th>行動継続のための工夫</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </tbody> </table>	モニタリング項目	タイミングや方法	モニタリング実施者	行動継続のための工夫									<p>モニタリング状況はどうだったか</p> <p>適宜修正したか</p>																																								
モニタリング項目	タイミングや方法	モニタリング実施者	行動継続のための工夫																																																				
C 評価	⑨ 企画評価と経過評価																																																						

総括的評価	⑩ 影響評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">目標の種類</th> <th>目標(上段)</th> <th rowspan="2">評価時期・方法</th> <th rowspan="2">結果</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>評価指標(下段)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>行動目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標の種類	目標(上段)	評価時期・方法	結果	評価	評価指標(下段)	行動目標					学習目標					環境目標							
		目標の種類		目標(上段)				評価時期・方法	結果	評価																
			評価指標(下段)																							
		行動目標																								
学習目標																										
環境目標																										
A : (目標達成), B : (改善傾向), C : (現状維持), D : (悪化)																										
⑪ 結果(アウトカム)評価	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">目標の種類</th> <th>目標(上段)</th> <th rowspan="2">評価時期・方法</th> <th rowspan="2">結果</th> <th rowspan="2">評価</th> </tr> <tr> <th>評価指標(下段)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結果目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	目標の種類	目標(上段)	評価時期・方法	結果	評価	評価指標(下段)	結果目標																		
	目標の種類		目標(上段)				評価時期・方法	結果	評価																	
評価指標(下段)																										
結果目標																										
A : (目標達成), B : (改善傾向), C : (現状維持), D : (悪化)																										
⑫ 総合評価																										
A 見直し 改善	⑬ 見直し改善																									
⑭ このプログラムの工夫点・注意点, 行動科学理論やモデルや各種行動変容技法の利用について																										

◎集団

集団を対象とした 栄養教育プログラム							
このプログラムの 簡単な説明(背景等)							
P 計画	実施 項目	① アセスメントと課題の抽出	詳細				形成的評価 の実施 企画評価の 視点 課題抽出に必 要な情報が得 られたか 課題抽出のため の要因分析 方法は適切か 優先順位決定 方法は適切か
			アセスメントの 内容	具体的な情報	アセスメントの 対象	情報を得る方法	
			QOL				
			健康栄養状態				
			栄養・食生活・ ライフスタイル				
			環 境				
			準備要因				
			強化要因				
			実現要因				
			主観的信息もしくは客観的信息を得てから課題を抽出する				
	情報を得る方法	情報の概要					
主観的信息							
客観的信息							
課題の抽出(上記のアセスメント結果から課題を抽出)							
課題1							
課題2							
課題3							
課題4							
	② 優先課題の決定	抽出した理由:					
	③ 目的決定						

栄養教育計画	④ 栄養教育の目標とその評価基準の決定	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th>目標(上段)</th> <th rowspan="2">現状値</th> <th rowspan="2">目標値</th> <th rowspan="2">評価時期・方法</th> <th rowspan="2">評価基準</th> <th rowspan="2">判定</th> </tr> <tr> <th>評価指標(下段)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>結果目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>行動目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>学習目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>環境目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>実施目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							目標(上段)	現状値	目標値	評価時期・方法	評価基準	判定	評価指標(下段)	結果目標							行動目標							学習目標							環境目標							実施目標							目標設定は適切か
			目標(上段)	現状値	目標値	評価時期・方法	評価基準		判定																																										
			評価指標(下段)																																																
		結果目標																																																	
		行動目標																																																	
		学習目標																																																	
環境目標																																																			
実施目標																																																			
A:(目標達成), B:(改善傾向), C:(現状維持), D:(悪化)																																																			
⑤ 計画書の作成	プログラム名						プログラム名は魅力を感じるものか 6W2Hを含めて計画されているか																																												
	Why 栄養教育の目的																																																		
	Whom 対象																																																		
	What 実施内容																																																		
	When 時期・期間・頻度・時間帯・時間/回																																																		
	Where 実施場所, 設備																																																		
	How ①募集方法 ②参加者管理(倫理的配慮) ③実施に対する共通理解を得る方法 ④学習形態・教材																																																		
	How much 総費用																																																		
	Who 実施者 連携体制																																																		
⑥ 教育プログラム計画と経過評価の方法	回数		学習形態	内容	連携体制	経過評価の方法	各種目標に合った教室プログラムになっているか 経過評価の方法が含まれているか																																												
	1																																																		
	2																																																		
	3																																																		
	4																																																		
	5																																																		

	⑦実施準備	期間・タイミング	準備内容	実施者 (人数)	スケジュールどおりに、準備を進めることができたか		
D 栄養教育の実施	⑧指導の実施	第〇回目の指導案				経過評価の視点 計画・打合せどおりに実施できたか 参加数(参加率)はどうだったか 学習者の理解度・満足度・反応はどうだったか (期間を通じて)参加数の推移はどうだったか	
		時間	内容	活動	留意点		準備・配布物等
		導入					
		展開					
		まとめ					
		備考					
	⑧モニタリングの実施	モニタリング項目	タイミングや方法	モニタリング実施者	行動継続のための工夫	モニタリング状況はどうだったか 適宜修正したか	
C 評価	⑩企画評価						
	⑪経過評価						
⑫影響評価	目標の種類	目標(上段) 評価指標(下段)	評価時期と方法	結果	評価		
	行動目標						
	学習目標						
	環境目標						

A : (目標達成), B : (改善傾向), C : (現状維持), D : (悪化)

	⑬ 結果(アウトカム)評価	<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">目標の種類</td> <td>目標(上段)</td> <td rowspan="2">評価時期・方法</td> <td rowspan="2">結果</td> <td rowspan="2">評価</td> </tr> <tr> <td>評価指標(下段)</td> </tr> <tr> <td>結果目標</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	目標の種類	目標(上段)	評価時期・方法	結果	評価	評価指標(下段)	結果目標																	
		目標の種類		目標(上段)				評価時期・方法	結果	評価																
評価指標(下段)																										
結果目標																										
		A:(目標達成), B:(改善傾向), C:(現状維持), D:(悪化)																								
A 見直し 改善	⑭ 経済評価	<table border="1"> <tr> <td></td> <td></td> <td>結果目標に対する評価</td> <td>(行動目標に対する評価)</td> </tr> <tr> <td>A</td> <td>総費用</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>対象者数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>達成者数</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>A/B</td> <td>対象者あたりの費用</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>A/C</td> <td>費用効果費</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			結果目標に対する評価	(行動目標に対する評価)	A	総費用			B	対象者数			C	達成者数			A/B	対象者あたりの費用			A/C	費用効果費		
				結果目標に対する評価	(行動目標に対する評価)																					
		A	総費用																							
		B	対象者数																							
		C	達成者数																							
		A/B	対象者あたりの費用																							
A/C	費用効果費																									
⑮ 総合評価																										
⑯ 見直し改善																										
⑰ フィードバック																										
⑱ 発表・公表																										
⑲ このプログラムの工夫点・注意点, 行動科学理論やモデルや各種行動変容技法の利用について																										